

仕様

名称	コスモ ハイブリッド パウダースプレー装置			
型式	CHP-21-6 / 3-6	CHP-21-8 / 3-8	CHP-21-10 / 3-10	
適応印刷機	菊半裁・菊半裁寸延	四六半裁・菊全判	四六全判・A倍判	
電源	3相200V 50Hz / 60Hz			
運転電流	約3.8 / 3.9 A	約5.5 / 6.2 A		
電気容量	約1.4kVA	約2kVA		
制御方式	印刷機速度追従方式 (対応速度3,000~20,000枚/時)			
定量方式	ローレットローラー式			
機器構成	装置本体・電源ボックス・ノズルバー・プロアポンプ			
外形寸法 mm (幅×奥行×高さ)	装置本体	320×200×420		
	電源ボックス	253×100×225		
	ノズルバー	790 / 830×38.2×91.8	930 / 1130×38.2×91.8	1230 / 1430×38.2×96.8
	プロアポンプ	467.4×290.4×353.9	630×328×342.9	
推奨使用環境	温度5~30℃ 湿度60%以下			

通信機能付機種 ..... CHP-3-6 / CHP-3-8 / CHP-3-10

噴霧幅自動調節機能付機種 ... CHP-3-8 / CHP-3-10

⚠ 仕様・外観等は改良のため予告なく変更することがあります。  
記載の数値などは使用条件により変化することがありますのでご了承ください。

コスモテック推奨 環境対応型スプレーパウダー

ECOLI CLEAN POWDER

【エコリ クリーンパウダー】

周囲への飛散を抑え、「少量・確実塗布」を実現。  
印刷工程の作業環境が、劇的に改善されます。

- 特長**
- ・印刷現場を汚さない
  - ・塗布のムラ・ムダがない
  - ・印刷障害を起こさない



富士フイルム グラフィックシステムズ株式会社 お問い合わせは → <http://ffgs.fujifilm.co.jp>

株式会社 **コスモテック**  
<http://www.cosmotech-jp.com>  
E-mail: KYOTO@cosmotech-jp.com



印刷、製本、紙工に関する周辺機器 (湿し水冷却循環装置、  
(登録範囲) ローラー冷却循環装置、パウダースプレー装置、湿し水ろ過装置、  
2枚刷防止装置) の設計・開発、製造、据付及びメンテナンスサービス

本社 〒612-8433 京都市伏見区深草善導寺町12-2 TEL (075) 621-7431 (代) FAX (075) 621-7473  
 東京支店 〒170-0002 東京都豊島区巢鴨1-2-6 TEL (03) 3947-5101 (代) FAX (03) 3947-5105  
 大阪支店 〒567-0861 茨木市東奈良3-9-22 TEL (0726) 52-1688 (代) FAX (0726) 52-1687  
 名古屋支店 〒452-0845 名古屋市西区中沼町1-1 TEL (052) 504-0016 (代) FAX (052) 504-0027  
 福岡支店 〒812-0041 福岡市博多区吉塚4-3-18 TEL (092) 629-1950 (代) FAX (092) 629-1953  
 東北支店 〒982-0848 仙台市太白区萩ヶ丘21-13 TEL (022) 213-5830 FAX (022) 213-5831  
 札幌営業所 〒062-0012 札幌市豊平区美園12条6丁目3-1 TEL (011) 824-5205 FAX (075) 824-5208

0611-03

**r100** 地球に優しい大豆油インクと再生紙を使用しています。  
このSOY INKマークは米国大豆協会承認マークです。



オフセット印刷に革命!

CHP-3

COSMO HYBRID POWDER SPRAY SYSTEM

コスモ ハイブリッド パウダースプレー装置

CHP-21

# 信頼の技術と新たな機能

CHP-21/-3は、印刷紙面上に微量のパウダーを均一に噴き付け、インキの未乾燥による印刷紙の裏写りを防止。

印刷機の動作と連動させ、自動的に印刷紙面にパウダーを的確に散布します。

今日までに培った技術とノウハウをもとに、オール新設計にて、

現代のスプレー装置の常識をくつがえす

理想のハイパフォーマンス機を具現化しました。

パウダー使用量に驚きの革命を起こします。

## パウダー使用量大幅削減

パウダーの付着効率をアップし、飛散を低減させる3つの進化——

### 1 噴霧圧30%UP(当社比)

エアフローの見直しにより、使用するポンプは従来と同じでありながら、噴霧圧を約30%向上。また、ノズルから出る噴霧エアの噴霧角度を最適化することにより、紙面へのパウダー付着量を30%以上向上。

### 2 安定したパウダー定量

定評のある大型定量ローラーを更に進化させ、極微量なパウダー量から安定した制御を行います。精度と耐久性を大幅に向上させました。

### 3 分配均等性を向上

新設計のパウダー混合部・分配部によりパウダー搬送部の圧力と、パウダー分配性能を向上させました。無駄な噴霧を無くし、必要最低限のパウダーでのブロッキング防止を可能にします。

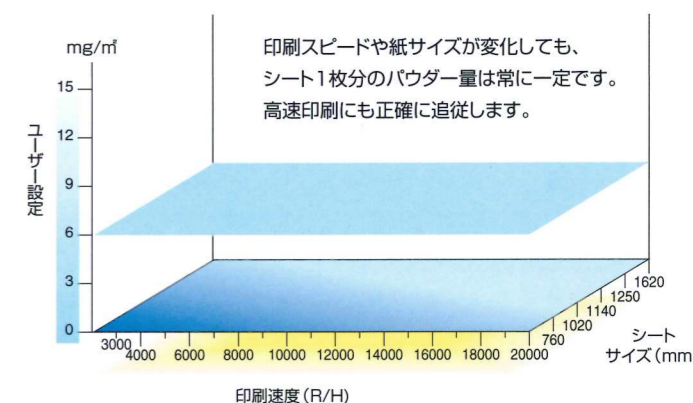
#### メリット

- ランニングコストダウン
- メンテナンスサイクル延長
- 工場内美化促進
- 快適作業環境実現
- 後工程への影響無し  
(ブレスコート、P.P張等)
- ブラン残り僅少

## 世界最先端ハイテクノロジー

### 1 高精度パウダー定量機能

設定されたパウダー量は、高精度定量装置により計測されます。(10,000枚の印刷でスプーン1杯程度のパウダー使用量の設定でも)同装置の大型定量ローラーにより安定した定量性能を発揮できます。



### 2 噴霧量の速度追従機能

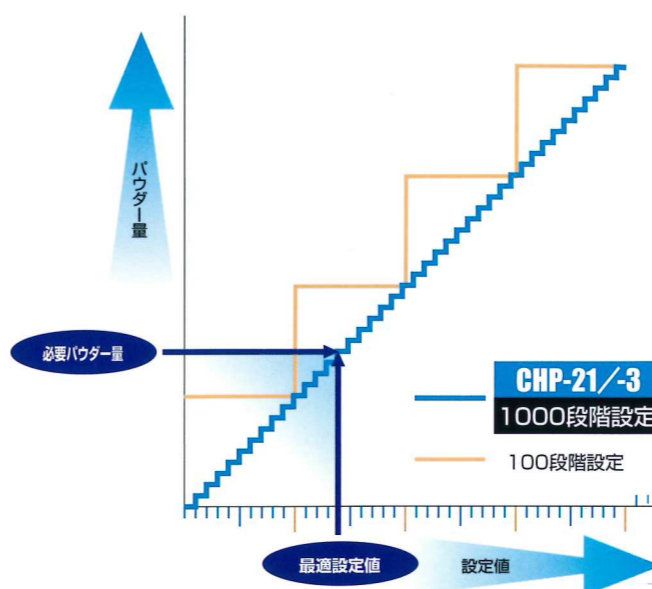
印刷機の運転速度や紙サイズの変化に合わせて、パウダー噴霧量を自動的に調節します。これにより、高速印刷(20,000回転/時)においても、常に同量のパウダーが紙面に均一に噴霧されます。

### 3 均等スプレー

高精度パウダー定量機能により定量されたパウダーを高圧力のエア(当社比30%アップ)により各ノズルに均等に空送分配します。バランスの良い均一な噴霧が行われます。

### 4 パウダー量微調整設定 0~999

パウダー噴霧量の設定が1/1000ごとに行えます。ユーザーのニーズに合わせ、幅広くきめ細かな調整が可能です。UP/DOWNキーで最適量が瞬時に設定出来ます。



### 5 タッチパネル

大型のタッチパネルの採用により、豊富な情報量と簡単操作を両立。グラフィック表示により、直感的操作を実現しました。また、異常発生時にはメッセージウインドにエラー情報が表示されます。



### 6 自動ノズルクリーニング

ノズル詰まりを防止するために、運転終了後、噴霧ノズルから一定時間エアのみを噴射して噴霧ラインをクリーニングします。

### 7 噴霧幅自動調節 (CHP-3-8/-10)

紙幅を設定することにより、自動的にパウダーの噴霧範囲が変更されます。これにより無駄なパウダー噴霧がなくなります。

### 8 通信制御 (CHP-3)

通信制御機能により、スプレーの操作、情報を印刷機のコントロールパネルにて一括制御。噴霧範囲も自動的にコントロールします。